社会福祉法人すみれ会
すずらん

『地域推進会議』

作成者：管理者　　記載日：令和８年１１月１０日

活動内容（テーマ）	地域推進会議（意見交換会）
活動日時	令和７年11月７日（土）
場所	事業所名：就労支援センターすずらん
参加職員氏名	管理者１名・支援員１名
構成員	
・利用者本人	Ｔ様、Ｒ様
・利用者家族	Ｔ様
・近郊の方	Ｍ様、Ｈ様
・福祉の有識者	施設名：相談支援まりも 氏名：管理者様
・経営の有識者	なし
・行政	なし
内訳）その他の情報	・男女比：5：３ ・年齢層：20～50代 ・来場目的：意見交換会
会議内容	
内容	①　事業所の概要説明 すずらん理念：障害のある一人ひとりと寄り添い自分らしい幸せを見つけ自立した生活を叶える すみれ会理念：地域の皆様と共に心豊かに生き生きとした毎日をすごせる社会づくりに取り組みます ・　サービス内容利用状況の説明 室内作業（仕切り折、リサイクル分解・コーヒー焙煎） 販売（店内販売・マルシェ）たこ焼き、コーヒー、小物など 施設外（引越、除草、清掃作業） 作業成果に応じた、工賃を支払います。 ・　職員体制 管理者１名　サービス管理責任者１名、職業指導員１名 目標工賃達成指導員１名　支援員４名　調理員１名 ②　利用者の生活・活動状況 来所時の体調確認やバイタルチェック、健康面や生活面の助言をしています 支援の取り組みでは利用者の希望に沿った作業を提供していき、やりがいを持ってもらいます。出来ないことに対してはどのようにしたら自身で出来るのか一緒に考えていき克服することで自信となるように支援をしています

	③　地域との連携 地域の行事には参加が少なかったので今後は参加をしていきたい。 ④　事業所の運営・支援の質について ・虐待防止・身体拘束防止委員会にて委員会活動を開催し、外部講師による研修も実施。 ・防災関係では年4回の避難訓練を実施（火災2回、風水害1回、地震1回）すみれ会、各事業所でのBCPを作成し演習、見直しを行う。 ・苦情や意見の対応に関しては、利用者様より伝えやすいように意見箱を設置し、その都度対応を行っています。苦情に関しては苦情受付担当者が話を傾聴し、苦情解決責任者に報告し解決に繋げれるよう対応します。施設長に苦情の状況を報告します。解決されない際には第三者委員会や運営適正化委員会への説明も行います。 ⑤　意見交換 下記の意見が出ました。
参加者の感想・意見	・地域で暮らしにくいと感じたことはない（利用者） ・Q　GHの入居を考えているが、今までの常に親といる生活をしているため、GHに慣れるか、職員はきちんと対応してくれるかが不安。GHに入居しても慣れている就労のすずらんは利用させたい。（家族） A　違う環境になるため戸惑いや不安定になることはあるがしばらくは施設を信じて様子をみていくことも必要。数ヶ月しても状態が変わらない時には相談員に話をして会議を開いてもらうようにしてもらう（相談） ・作業の工賃をもう少し上げてもらえると嬉しい。（利用者・家族） ・定期的に除草作業なども頼みたいと思うが中々、頼むタイミングが難しい意見交換会開いてもらう事で、分からないことも聞くことできるので良いと思った。（地域） ・災害などが起こった際には、施設にも協力を得たいと思う。
職員の感想・意見	・利用者様家族や地域の方の意見をゆっくりと聞く機会がないので色々な話が聞けたことが良かった。 ・参加されている方の不安や疑問が少しでも改善したことが良い。 ・現場の職員からも家族様に作業の状況を伝えることができた。 ・地震や風水害など大きな災害がいつ起きるか分からない中で地域の方との連携は重要であり、交流会などで地域の方と関わりを持つことは必要だと感じた。